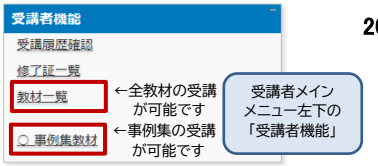
APRIN eラーニングプログラム(eAPRIN) 教材一覧 及び 推奨コース設定

2021.4.26版



※ 改訂について：各種ガイドラインや法令等の変更および研究倫理を取り巻く日本の状況変化に合わせて適宜、教材内容を見直しています。
※ コース設定について
(1)：オレンジの単元は必須単元、緑の単元はそのコースに関連する内容の教材を示しています。
(2)：eAPRINの「TransCelerateコース（10単元）」はTransCelerateのプログラムに認定されています（ICH-GCP E6 R2対応）。
(3)：eAPRINの「土木学会 CPDプログラムコース（6単元）」は土木学会の継続教育（CPD）プログラム（3.0単位）に認定されています。

領域		単元	英語版	備考	APRINが提案するコース設定								JSTコース		
					医学系研究者標準コース（7単元）	医学研究者推奨コース（15単元）	人文社会科学系研究者標準コース（7単元）	人文社会科学系研究者推奨コース（10単元）	理工系研究者標準コース（7単元）	理工系研究者推奨コース（13単元）	TransCelerateコース※(2)（10単元）	土木学会CPDプログラムコース※(3)（6単元）	(1)生命医科学系（7単元）	(2)理工系（7単元）	(3)人文系（5単元）
責任ある研究行為	RCR共通単元	責任ある研究行為ダイジェスト	○												
		公的研究費の取扱い	○												
	生命医科学系（RCR生命医科学系）	責任ある研究者の行為について	○	2021/4/1単元名変更											
		研究における不正行為	○												
		データの扱い	○												
		共同研究のルール	○												
		利益相反	○												
		オーサーシップ	○												
		盗用と見なされる行為	○	2021/4/1単元名変更											
		社会への情報発信	○												
		ピア・レビュー	○	2021/4/1単元名変更											
		メンタリング	○												
	理工系（RCR理工系）	研究不正	○												
		工学研究におけるデータの管理上の倫理問題	○												
		理工学分野における利益相反	○												
		責任あるオーサーシップ	○												
		理工学研究領域の論文発表とピア・レビュー	○												
		理工学分野における共同研究	○												
		研究者・技術者の社会的責任と告発	○	改訂・単元名変更											
		環境倫理	○	改訂・単元名変更											
		メンタリングとメンター、メンティー	○	2021/4/1単元名変更											
	技術者向けの倫理（RCE）	技術と社会 ～技術の世界へ歩みを始める皆さんへ～													
		技術倫理 ～技術者の観点から～	○												
		技術開発におけるリスクマネジメント	○												
		情報技術に関する倫理	○												
		技術開発における技術データの取り扱いに関する倫理Ⅰ ～基礎編													
		技術開発における技術データの取り扱いに関する倫理Ⅱ ～実践編													

領域		単元	英語版	備考	APRINが提案するコース設定								JSTコース		
					医学系研究者標準コース（7単元）	医学研究者推奨コース（15単元）	人文社会科学系研究者標準コース（7単元）	人文社会科学系研究者推奨コース（10単元）	理工系研究者標準コース（7単元）	理工系研究者推奨コース（13単元）	TransCelerateコース※(2)（10単元）	土木学会CPDプログラムコース※(3)（6単元）	(1)生命医科学系（7単元）	(2)理工系（7単元）	(3)人文系（5単元）
責任ある研究行為	人文系（RCR人文系）	研究活動における不正行為	○	改訂											
		人文学・社会科学分野における盗用	○	改訂・単元名変更											
		共同研究とオーサーシップ	○	改訂・単元名変更											
		ピア・レビューと利益相反	○	改訂・単元名変更											
	社会科学・行動科学（SBR）	社会科学・行動科学研究におけるリスクの評価	○	改訂・英語版リリース											
		社会科学・行動科学研究におけるインフォームド・コンセント	○	改訂・英語版リリース											
		インターネットを使った社会科学・行動科学研究	○	改訂・英語版リリース											
	人文学・社会科学と研究の公正性（IHS）	人文学・社会科学分野における研究の質と研究公正性との関係	○												
		人文学・社会科学の学問特性と研究不正	○	英語版リリース											
人を対象とした研究（HSR）		生命倫理学の歴史と原則、そしてルール作りへ	○												
		研究倫理審査委員会による審査	○												
		研究における個人に関わる情報の取り扱い	○												
		人を対象としたゲノム・遺伝子解析研究	○												
		研究で生じる集団の被害	○												
		研究におけるインフォームド・コンセント	○												
		特別な配慮を要する研究対象者	○												
		カルテ等の診療記録を用いた研究	○												
		生命医科学研究者のための社会科学・行動科学	○												
		国際研究	○												
		多能性幹細胞研究の倫理Ⅰ・Ⅱ	○												
		研究倫理審査委員会の委員に就任する際に知っておくべきこと	○												
		人を対象とする医学系研究	○												
		人を対象とした研究ダイジェスト	○												
研究の安全性（BIO）		実験安全の基本	○												
		化学物質を使った実験	○												
		放射性物質の取り扱い	○												
		遺伝子組換え													
		バイオセーフティ　コース概略													
		研究室関連感染とバイオハザードのリスク評価													
		米国労働安全衛生局による血液由来病原体対策の現状													
		リスク管理－緊急時および飛散時の対応	○												
		バイオサンプルの発送と受取													
		バイオテロリズム													
		バイオセキュリティ													
実験動物の取り扱い（ACU）		単元1：動物実験の基礎知識	○												
		単元2：動物実験の実施にあたり配慮すべきこと	○												

領　　域	単　　元	英語版	備考	APRINが提案するコース設定								JSTコース		
				医学系研究者 標準コース （7単元）	医学研究者 推奨コース （15単元）	人文社会科学系 研究者 標準コース （7単元）	人文社会科学系 研究者 推奨コース （10単元）	理工系研究者 標準コース （7単元）	理工系研究者 推奨コース （13単元）	TransCelerate コース※(2) （10単元）	土木学会 CPDプログラ ムコース※(3) （6単元）	(1)生命医科学系 （7単元）	(2)理工系 （7単元）	(3)人文系 （5単元）
治験（GCP）	新薬開発の概要													
	治験のプロセスと法規制													
	治験責任医師・治験分担医師の責務													
	治験薬の管理およびインフォームド・コンセント													
	有害事象の発見と評価													
	重篤有害事象の報告													
	モニタリング、監査および調査													
	ICHの概要およびICH-GCPとGCP省令/FDA規制の相違点													
	医師主導治験													
	医療機器治験													
中等教育教材 （RSE）	中等教育における研究倫理：基礎編	○												
	中等教育における研究倫理：実践編		2021/1/29新規公開											
学部導入教材（ICF）	大学初年次向け研究倫理教育	○												
安全保障貿易管理（輸出管理） 教材（SEC）	大学等における安全保障輸出管理	○												

AMED支援「国際誌プロジェクト」開発教材

領　　域	単　　元	英語版	備考												
データの再現性の確保へ向けた行動	データシェアリング														
	研究のモニタリング														
	データの管理														
	データのモニタリング														
	画像操作の制限	○													
	研究の再現性の適正な表現と信頼性	○													
	国際誌が求める統計：チェックリストの活用	○													
	正しいデータの記述の仕方	○													
	記述統計量とグラフの描き方	○													
	検定とP値：統計的エビデンスとは	○													
	多重性の問題：研究計画の重要性														
	症例数の設計：信頼できるエビデンスを得るために 症例数は計画時に必ず決めておく														
	検定の選び方：検定は結論を変え得る！ 不適切な検定を故意に選ぶのは不正行為														
	多変量解析														
	線形回帰モデル														
	ロジスティック回帰モデル														
	生存時間解析														
	比例ハザード回帰モデル														
	無作為化														
データの客観性の確保へ向けた行動	利益相反の開示と管理														
研究対象の保護へ向けた行動	研究対象者の保護														
	動物を用いた研究論文：国際学術誌の投稿規定と ARRIVEガイドライン														
その他	デュアル・ユース：研究がもたらす影響の多様性														
	著者の資格・権利・責任と盗用： 医学・生命科学系国際学術誌の投稿規定														
	著作権と出版前の発表制限														

※AMED支援「国際誌プロジェクト」（代表校：信州大学、分担校：大阪市立大学）では、医学系の国際学術誌の規定等を踏まえ、研究者が国際的な舞台で研究成果を発表する際に必要な知識と倫理を学習する教材を開発しました。（2016～2018年度）

AMED支援「研究者皆学修プロジェクト」開発教材（倫理学習を義務付ける医学臨床系学会の「共通」教材となることを目指した教材）

領　　域	単　　元	英語版	備考											
責任ある研究行為 ＜一般病院勤務医用＞Ⅰ （AMED支援 「研究者皆学修プロジェクト」提供）	医学研究者の責務＜一般病院勤務医用＞		2020年度新規教材											
	研究における不正行為＜一般病院勤務医用＞		2020年度新規教材											
	盗用と見なされる行為＜一般病院勤務医用＞		2020年度新規教材											
	オーサーシップ　著者となる資格と、伴う責任 ＜一般病院勤務医用＞		2020年度新規教材											
	ピア・レビュー＜一般病院勤務医用＞		2020年度新規教材											
	利益相反状態とは＜一般病院勤務医用＞		2020年度新規教材											
	メンタリング ＜一般病院勤務医用＞		2020年度新規教材											
責任ある研究行為 ＜一般病院勤務医用＞Ⅱ （AMED支援 「研究者皆学修プロジェクト」提供）	人を対象とする医学系研究に関する倫理・法律と指針 Ⅰ＜一般病院勤務医用＞		2021年度新規教材											
	人を対象とする医学系研究に関する倫理・法律と指針 Ⅱ＜一般病院勤務医用＞		2021年度新規教材											
	人を対象としたゲノム・遺伝子解析研究＜一般病院勤務医用＞		2021年度新規教材											
	実験動物の扱い＜一般病院勤務医用＞		2021年度新規教材											
	正しい統計解析手法＜一般病院勤務医用＞		2021年度新規教材											
	高い再現性を目指す義務＜一般病院勤務医用＞		2021年度新規教材											
	研究安全対策＜一般病院勤務医用＞		2021年度新規教材											

※AMED支援「研究者皆学修プロジェクト」（代表校：信州大学、分担校：大阪市立大学、京都府立医科大学）では、研究倫理学修が不十分な研究者を対象に、医学の進歩を妨げる研究不正(FFP)や疑わしい行為(QRP)を避け「医学の進歩に貢献する」という医学研究者としての基本的責任を認識し、そのためのツールを確保していただくことを目的として、eラーニング教材を開発しています。

技術者向けの倫理：事例集教材（高専、大学、大学院などで開設される技術者倫理科目での使用を意図して作成された事例集教材）

・この教材にはクイズの代わりにディスカッション課題があります。通常のeAPRIN教材とは仕様が異なるため、作成コースへの組み込みおよび修了証の発行はできません。「技術者向けの倫理(RCE)」と併せてご活用ください。

領　　域	単　　元	英語版	備考											
技術者向けの倫理（RCE） 事例集	第1章　民衆のために働き、国内外で活躍した土木技術者の生きざまに学ぶ		2021年度新規教材											
	第2章　津波から人々を守った偉人達		2021年度新規教材											
	第3章　女川原子力発電所の津波対策から学ぶリスク想定		2021年度新規教材											
	第4章　東京スカイツリー 安心・安全を裏打ちする技術と信念		2021年度新規教材											
	第5章　日産自動車の東日本大震災への対応に学ぶ事業継続マネジメント		2021年度新規教材											
	第6章　航空機の油圧全系統喪失事故から学ぶ想定外事象対応		2021年度新規教材											
	第7章　利便と安全・利益と公益の対立 ～社会の潮流の中で～		2021年度新規教材											
	第8章　技術とコミュニケーション		2021年度新規教材											
	第9章　契約、その歴史と事例解説		2021年度新規教材											

【その他提供教材】

領域	単元名
医療リテラシー	クリニカルコミュニケーションⅠ：基本となる知識 クリニカルコミュニケーションⅡ：医療面接手順 診療におけるインフォームド･コンセント 個人情報管理・守秘義務 行動規範　CREDO BEHAVIOR プロフェッショナルリズム教育に向けて 医療訴訟に学ぶ
医療安全	医療過誤の実像 医療安全のための確認作業 インシデント・リポート 針刺し損傷の予防 検体のラベリング 院内感染とその予防
医学部学生用教材	[医学部学生用] クリニカルコミュニケーション [医学部学生用] インフォームド･コンセント(医療) [医学部学生用] 個人情報管理･守秘義務 [医学部学生用] 医療安全：現実と対策 [医学部学生用] CREDO BEHAVIOR [医学部学生用] 院内感染とその予防